



高校生と課題解決へ 「はたらく課」始動 13

横須賀市は、高校生と若手市職員が一緒になって地域の課題を解決するプロジェクト「はたらく課」をスタートさせた。半年間かけて政策立案に取り組む。

ヒマワリで「幸福」 15



入湯税導入は「狙い撃ち」 19
後継者未定の農地31% 8
施設料引き上げ議案撤回も 15
遺骨収容、財政支援を要請 18

総合 2・3 TV解説・小説 12
スポーツ 4・5 地域 13~15
読者 7 社会 17~19
経済・商況 8~10

論説・特報

▶ 11

過酷な代表選考レースに挑む



追う
鶴沼の夏からロスの空へ。五輪スケートボードでメダル獲得を目指す猪又湊哉は過酷な代表選考レースに挑んでいる。

きょうから 自殺予防週間

心理カウンセラーとして活動する上田ひとみさん(50)は川崎市川崎区に、自身の体験を記した書籍を出版した。若くして目にした父親の自死、抜け出せずに苦しんだアルコール依存症。「頑張らなくていい。そのままでもいい」。あの頃の自分が欲しかった言葉を、今何かを背負い苦しむ人に向けて届けたい。10日から「自殺予防週間」。

北九州市で生まれた。母との記憶は薄く、父と兄との3人暮らしだった。「産まなきゃよかった」。母親に言われた言葉はいつまでも覚えていた。「男手一つで子どもた

父の自死、アルコール依存— 川崎・上田さんが体験記

ちを育ててきた。上田さん。た。「親殺した」。悲しむ暇もつ暇もなかった。上田さん。18歳で水商売の店長。美少女。長くは続かず。1度時。交際。交際相手。わりと。だりとい。た苦し

「頑張らなくていい」

自民党の総務会に臨む(左から)木原選対委員長 鈴木総務会長、森山幹事長、小野寺政調会長ら。9日午前、東京・永田町の党本部。



総裁選では、少数与党の打開に向けた野党連携や連立枠組みの拡大が焦点となる。党則上、党員参加型は選

自民党総裁選挙管理委員石破茂首相の後任を決める示、10月4日投開票とする。と党員・党友が投票に参加とする。幅広い党員の声を秋の臨時国会召集が遅れる速で10月中旬以降になるとは物価高など政策課題の傍茂木敏充前幹事長は10日、

自民新総裁率 22日告示

神奈川新聞

THE KANAGAWA

2025年〔令和7年〕

9月10日〔水〕

先勝

©神奈川新聞社 29805号

〒231-8445 横浜市中区太田町2-23

総合受付 045-227-1111〔1ヵ月3500円・1部140円〕

生前対策から相続税申告まで相続の専門家集団としてサポートします。

全15拠点(駅近)で安心の無料相談!

相談220,000件以上! 相続税申告10,000件超!



ランドマーク税理士法人グループ

お問い合わせ フリーダイヤル 0120-48-7271

ヨハ セツセイ